



高岡西部小だより

令和7年5月21日 発行 No.2

高岡市立高岡西部小学校



高西小 HP

★開校2年目の運動会 ～笑顔と感動があふれた一日～

5月18日、お天気が心配されましたが高岡西部小開校2年目の運動会を無事に開催することができました。朝早くからのテント設営やグラウンド整備にご協力くださったPTA役員の皆様、そして、温かいご声援を送ってくださった地域・保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

どの団も一致団結し、見事な演技や競技を披露。限られた時間の中での練習に、工夫と試行錯誤を重ねた努力の成果が光っていました。

連休明けから本格的に始まった運動会練習。応援コールでは、各団が力を合わせ、心をつにして堂々とした演技を見せてくれました。特に印象的だったのは、自分たちで選んだリーダーを、高学年の子供たちが見事に支えていたこと。自分の役割を果たすだけでなく、どうすれば仲間を支え、下級生を導けるか、一人一人が考えて行動する姿がみられました。高学年の背中を見て、低学年も自然と真剣に取り組むようになり、子供たち同士のつながりや成長が随所に見られました。

また、子供たちの創意工夫が光る場面も多くみられました。「開校マン」とともに「開校の母」が登場し、グラウンド中央でおにぎりを食べるサプライズ演出がありました。さらに、大人対子供の綱引きなど、子供たちのユーモアと企画力で会場は大いに盛り上がりました。

会場に掲示された目標カードには、「下級生に分かりやすく教えたい」「全力でやりきりたい」といった運動会に懸ける子供たちの熱い思いが綴られていました。特に6年生の言葉には、最上級生としての自覚と、小学校生活最後の運動会に臨む強い決意が表れており、その姿勢は下級生にもよい影響を与えてくれました。入学したばかりの1年生も、立派に団体行動をやり遂げ、会場全体が温かな雰囲気になりました。

一人一人が全力を尽くし、仲間とともにやり遂げた喜びや感動は、子供たちの大きな自信となり、これからの学びにつながっていくことでしょう。

運動会は、子供たちの心を大きく成長させる大切な行事です。これからも保護者・地域の皆様と力を合わせ子供たちの健やかな成長を支えてまいります。ご協力本当にありがとうございました。



★弥栄節 ～心ひとつに～



運動会では、地域の伝統である「弥栄節」を、広いグラウンドいっぱいに広がって全校で踊りました。入学して間もない1年生も豆絞りを手に優雅に踊り、地域の一員としての第一歩を踏み出しました。



これまで「弥栄節保存会」の皆様には、特別に学校でご指導いただき、子供たちはその成果を存分に発揮することができました。子供たちの呼びかけに応じて、一緒に踊ってくださった保護者や地域の皆様のお姿も会場に温かな一体感を生み出しました。

鋳物発祥のこの地で、世代を超えて一堂に会し、心を通わせながら踊る「弥栄節」は、子供たちにとってふるさとへの誇りと愛着を育む大切な学びとなります。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

★いろいろな先生との出会いが、子供たちを育てます

本校では、英語や理科、家庭科などの教科で「専科教員」が授業を行っています。これは、教科ごとの専門的な指導に加え、担任だけでなく複数の教員が子供たちを見守ることで、よりきめ細かな支援をするためです。

また、専科教員に限らず、学年をこえて他の学年の教員が授業を担当するなど、時間割の工夫を通して、子供たちがさまざまな先生と関わる機会を増やしています。「今日はどの先生かな？」と楽しみにしている声も聞かれます。それぞれの教員の個性や得意分野を生かした授業を通して、子供一人一人に合った支援ができるよう努めてまいります。

★教職員も学び続けています

本校では、子供たち一人一人の学びを深めるために、教職員も日々研修を重ねています。提案授業を通して、子供の捉え方や分かりやすい教え方、ICT機器の効果的な活用などについて、互いに意見を交わしながら研鑽を積んでいます。どの教員も、研修での学びを明日の授業に生かそうと真剣に取り組んでいます。



★朝顔と1年生 ～毎朝の小さなドラマから～



1年生の一日は、自分で植えた朝顔の鉢をのぞき込むところから始まります。早く芽がでてほしいなあと呼びかけるように、毎朝せっせと水をあげる姿を、高学年の子供たちも温かく見守っています。

ある朝、「水をやったらお皿（鉢の下受け皿）に水が沢山たまってる！」という一言から、1年生同士の真剣な話合いが始まっていました。「水をあげすぎなんじゃない？」「たくさん水飲んで元気な証拠！」「鉢に穴が

あるから当たり前！」と、それぞれの考えをぶつけ合う姿は、まさに学びの原点。中には「明日、おじいちゃんに聞いてくる！」という声もあり、微笑ましくもたくましさを感じました。小さな発見や不思議が、子供たちの学びの芽を育てています。さて、明日はどんなドラマが生まれるのか楽しみです。

